

高齢化社会を迎えて、自宅や各種介護施設で療養される方が多くなりましたが、その人たちのQOL（生活の質）を向上させることが今後の課題になっています。とくに「食べること」や「かむこと」はQOLの向上のために極めて大切なことであることがわかっていながら、また口の中は一番アプローチしやすいところであるのに

もかわらず、入れ歯や歯ぐきについては最近までほとんどケアされていない状況でした。

本稿の①②で紹介しましたように、自宅で療養中の方につきましては、平成七年度から徳島市保健予防課と徳島市歯科医師会が在宅寝たきり老人等訪問歯科事業を行っており、四十歳以上の在宅寝たきりの徳島市民には、訪問歯科保健指導と可能な限り訪問歯科診療が対応できています。

一方、介護施設入所者の方につ

## 老人保健施設へも

いてみると、「歯がグラグラでかめない」「入れ歯が痛くてかめない」などの緊急時に、施設の職員やご家族の方が協力歯科医や、かかりつけ歯科医の診療所まで連れていって処置するという状況が多いようです。ただどうしても、わざわざ診療所まで行くのは面倒であるとか、ご家族が忙しくてな

なに行けないとかで、痛みをがまんしている入所者も少なくないようです。

また、虫歯や入れ歯のトラブルだけでなく、口の中の手入れにも問題があります。徳島県歯科医師会の調査でも、残っている歯・歯ぐき・入れ歯等すべての項目について、健常者とくらべて極めて清

## 費用は老人保健負担金だけ

掃状況が悪く、入所者本人あるいは老人保健施設の介護担当者に対する定期的な歯科保健指導の必要性が示されました。

徳島県歯科医師会では、介護現場で見過ごされがちな口の中の健康の維持、改善、向上を図るために、平成八年十一月より老人保健施設への訪問歯科事業を実施しております。費用は老人保健の一部負担金（現在一回五百円）だけで



施設内集会場で  
(下がく前歯を治療しているところ)

す。指導時に歯科衛生士が使用する入れ歯清掃保管関連用品も希望者には販売しております。写真のように、一般的には施設内の集会場で行いますが、体調の悪い方については各個室まで伺って診察いたします。

現在、県歯科医師会が訪問している老人保健施設はまだ数少ないので、入所している施設が実施しているかどうかについては、左記までお問い合わせ下さい。

徳島県歯科医師会

口腔保健センター内

老人保健施設等巡回歯科診療所

(0886) 31-3977



施設内個室で  
(起き上がれない方へも対応できます)